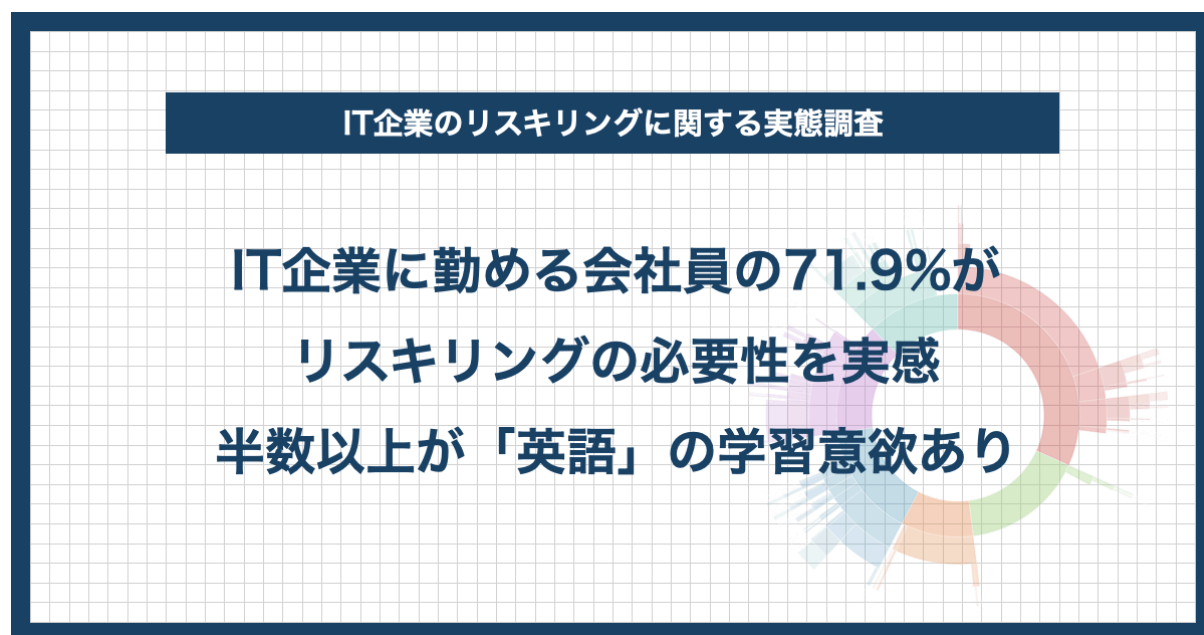


2023年1月11日

第11回Bizmeitz調査【IT企業のリスキリングに関する実態調査】
IT企業に勤める会社員の71.9%がリスキリングの必要性を実感
半数以上が「英語」の学習意欲あり

ビジネス特化型オンライン英会話事業「Bizmates」(<https://www.bizmates.jp/>)を展開するBizmeitz株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 伸明、以下「当社」と言う。)は、都内在住の30代のIT企業に勤める会社員107名を対象にIT企業のリスキリングに関する実態調査を実施しました。

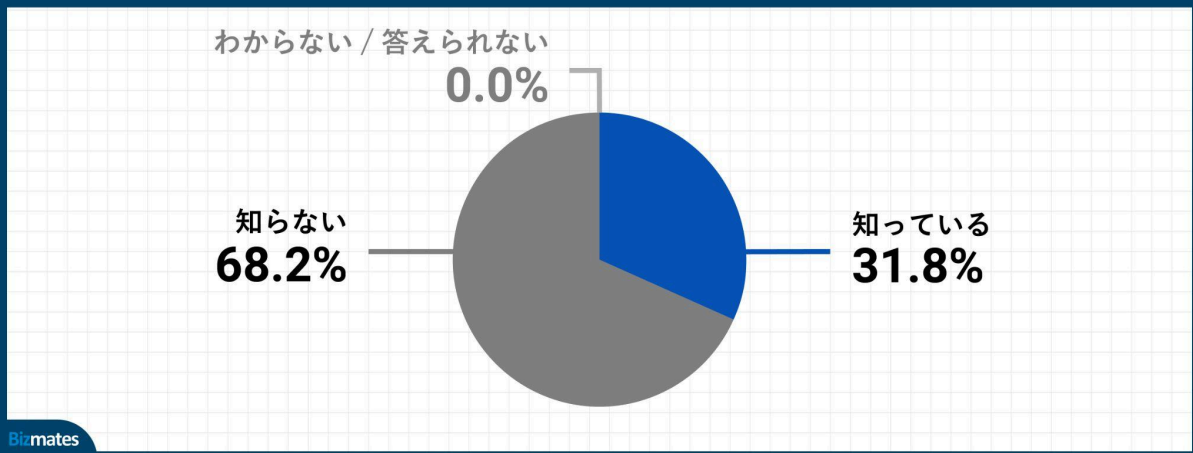


■「5年で1兆円を企業のリスキリング支援に投じる」という首相表明を認知する会社員は**31.8%**

「Q1.2022年10月3日、首相が企業のリスキリング(学び直し)の支援に5年で1兆円を投じると表明したことを知っていますか。」(n=107)と質問したところ、「知っている」が**31.8%**、「知らない」が**68.2%**という回答となりました。

Q1

2022年10月3日、首相が企業のリスキング（学び直し）の支援に5年で1兆円を投じると表明したことを知っていますか。



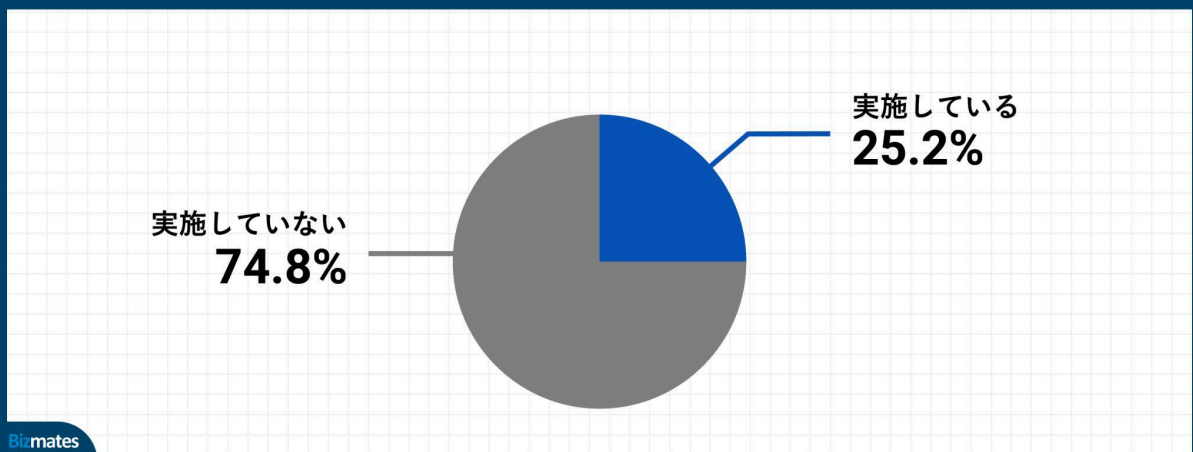
- ・知っている: 31.8%
- ・知らない: 68.2%
- ・わからない/答えられない: 0.0%

■リスキングを実施する企業はわずか25.2%

「Q2.あなたがお勤めの企業は現在リスキング（学びなおし）支援を実施していますか。」(n=107)と質問したところ、「実施している」が25.2%、「実施していない」が74.8%という回答となりました。

Q2

あなたがお勤めの企業は現在リスキング（学びなおし）支援を実施していますか。



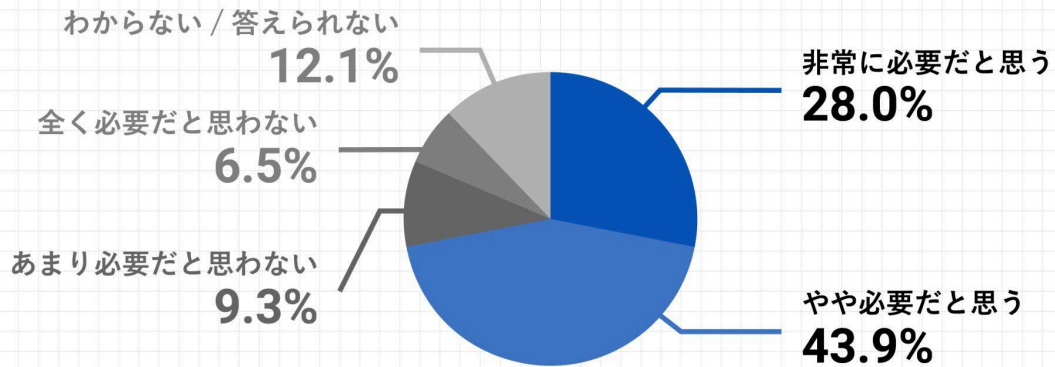
- ・実施している: 25.2%
- ・実施していない: 74.8%

■IT企業に勤める会社員の71.9%がリスキングの必要性を実感

「Q3.あなたのキャリアにおいて、リスキング（学びなおし）が必要だと思いますか。」(n=107)と質問したところ、「非常に必要だと思う」が28.0%、「やや必要だと思う」が43.9%という回答となりました。

Q3

あなたのキャリアにおいて、リスキリング（学びなおし）が必要だと思いますか。



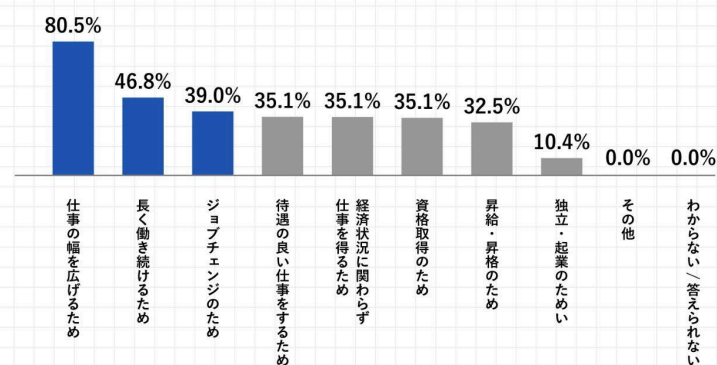
- ・非常に必要だと思う: 28.0%
- ・やや必要だと思う: 43.9%
- ・あまり必要だと思わない: 9.3%
- ・全く必要だと思わない: 6.5%
- ・わからない/答えられない: 12.1%

■理由として、8割以上が「仕事の幅を広げるため」と回答

Q3で「非常に必要だと思う」「やや必要だと思う」と回答した方に、**「Q4.リスキリング（学び直し）の意向がある理由について、当てはまるもの全てをお答えください。（複数回答）」**(n=77)と質問したところ、「仕事の幅を広げるため」が**80.5%**、「長く働き続けるため」が**46.8%**、「ジョブチェンジのため」が**39.0%**という回答となりました。

Q4

Q3で「非常に必要だと思う」「やや必要だと思う」と回答した方にお聞きします。
リスキリング（学び直し）の意向がある理由について、当てはまるもの全てをお答えください。（複数回答）



- ・仕事の幅を広げるため: **80.5%**
- ・長く働き続けるため: **46.8%**
- ・ジョブチェンジのため: **39.0%**
- ・待遇の良い仕事をするため: 35.1%
- ・経済状況に関わらず仕事を得るため: 35.1%
- ・資格取得のため: 35.1%
- ・昇給・昇格のため: 32.5%
- ・独立・起業のため: 10.4%
- ・その他: 0.0%
- ・わからない/答えられない: 0.0%

■他にも「今のスキルで今後も働けるか不安」や「最新の技術が必要とされる仕事のため」などの理由も

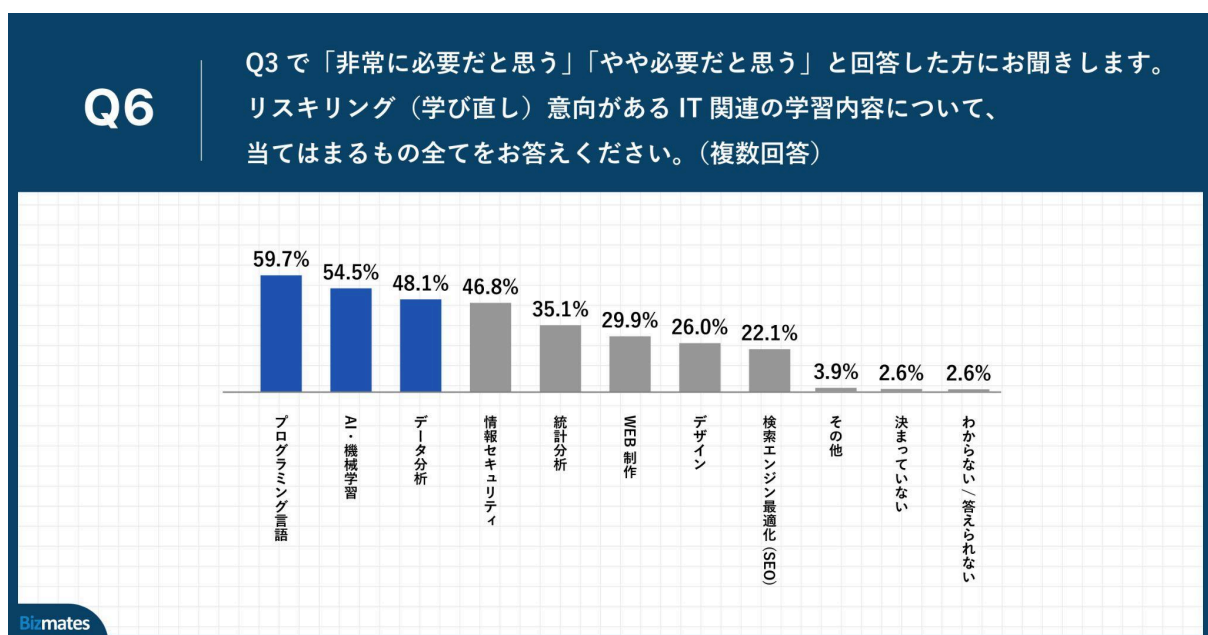
Q4で「わからない/答えられない」以外を回答した方に、「Q5.Q4で回答した以外に、リスキリング(学び直し)の意向がある理由があれば、自由に教えてください。(自由回答)」(n=77)と質問したところ、「今のスキルで今後も働けるか不安」や「最新の技術が必要とされる仕事のため」など37の回答を得ることができました。

＜自由回答・一部抜粋＞

- ・44歳:今のスキルで今後も働けるか不安。
- ・31歳:最新の技術が必要とされる仕事のため。
- ・40歳:知識を得たいため。
- ・43歳:自己成長のため。
- ・42歳:常に勉強をするべきだと思っているため。
- ・47歳:転職の際に有利になる、他の業界に移る際にも、有利に働くから。
- ・47歳:単純にスキルが足りない。

■リスキリング意向があるIT関連の学習内容として、約6割が「プログラミング言語」と回答

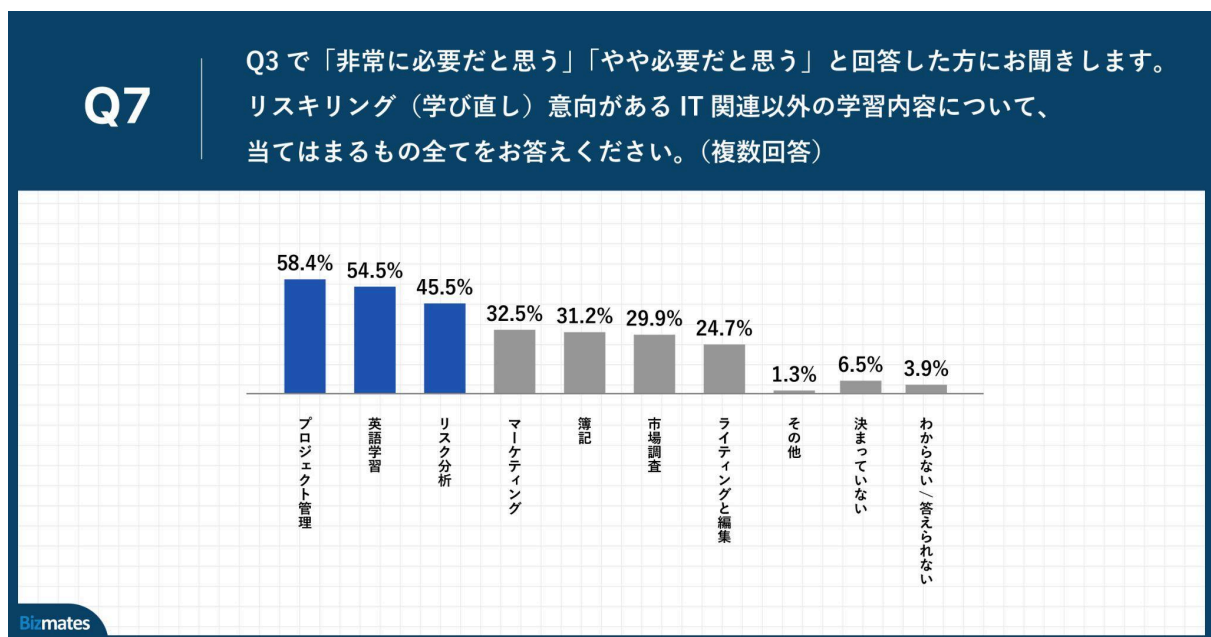
Q3で「非常に必要だと思う」「やや必要だと思う」と回答した方に、「Q6.リスキリング(学び直し)意向があるIT関連の学習内容について、当てはまるもの全てをお答えください。(複数回答)」(n=77)と質問したところ、「プログラミング言語」が**59.7%**、「AI・機械学習」が**54.5%**、「データ分析」が**48.1%**という回答となりました。



- ・プログラミング言語:59.7%
- ・AI・機械学習:54.5%
- ・データ分析:48.1%
- ・情報セキュリティ:46.8%
- ・統計分析:35.1%
- ・WEB制作:29.9%
- ・デザイン:26.0%
- ・検索エンジン最適化 (SEO):22.1%
- ・その他:3.9%
 - ー49歳:ソフトウェア設計、プロジェクトマネジメント
 - ー47歳:AWS
 - ー47歳:クラウドサービス
- ・決まっていない:2.6%
- ・わからない/答えられない:2.6%

■リスクリング意向があるIT関連以外の学習内容として、半数以上が「英語学習」と回答

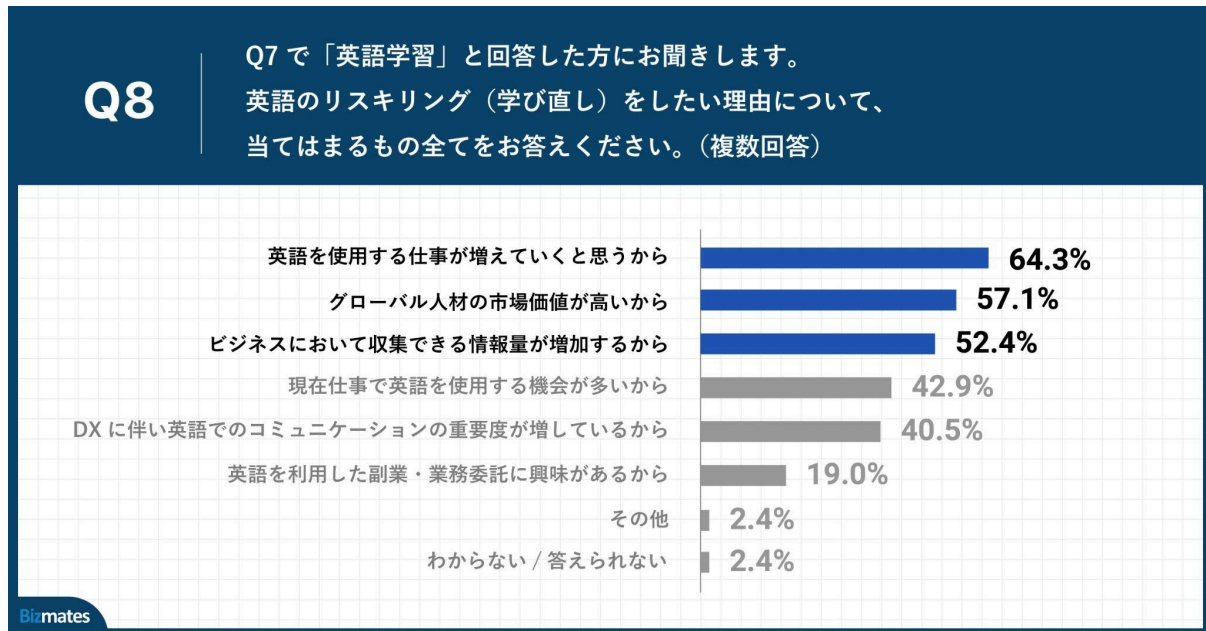
Q3で「非常に必要だと思う」「やや必要だと思う」と回答した方に、「Q7.リスクリング(学び直し)意向があるIT関連以外の学習内容について、当てはまるもの全てをお答えください。(複数回答)」(n=77)と質問したところ、「プロジェクト管理」が**58.4%**、「英語学習」が**54.5%**、「リスク分析」が**45.5%**という回答となりました。



- ・プロジェクト管理:58.4%
- ・英語学習:54.5%
- ・リスク分析:45.5%
- ・マーケティング:32.5%
- ・簿記:31.2%
- ・市場調査:29.9%
- ・ライティングと編集:24.7%
- ・その他:1.3%
- ・決まっていない:6.5%
- ・わからない/答えられない:3.9%

■英語のリスキングをしたい理由、64.3%が「英語を使用する仕事が増えていくと思うから」と想定

Q7で「英語学習」と回答した方に、「Q8.英語のリスキング(学び直し)をしたい理由について、当てはまるもの全てをお答えください。(複数回答)」(n=42)と質問したところ、「英語を使用する仕事が増えていくと思うから」が64.3%、「グローバル人材の市場価値が高いから」が57.1%、「ビジネスにおいて収集できる情報量が増加するから」が52.4%という回答となりました。



- ・英語を使用する仕事が増えていくと思うから: 64.3%
- ・グローバル人材の市場価値が高いから: 57.1%
- ・ビジネスにおいて収集できる情報量が増加するから: 52.4%
- ・現在仕事で英語を使用する機会が多いから: 42.9%
- ・DXに伴い英語でのコミュニケーションの重要度が増しているから: 40.5%
- ・英語を利用した副業・業務委託に興味があるから: 19.0%
- ・その他: 2.4%
- ー49歳: 英語のドキュメントを読みたい
- ・わからない/答えられない: 2.4%

■他にも「会社のグローバル化が進んでるから」や「海外で働きたい」などの理由も

Q8で「わからない/答えられない」以外を回答した方に、「Q9.Q8で回答した以外に、英語のリスキング(学び直し)をしたい理由があれば、自由に教えてください。(自由回答)」(n=41)と質問したところ、「会社のグローバル化が進んでるから」や「海外で働きたい」など21の回答を得ることができました。

<自由回答・一部抜粋>

- ・43歳: 会社のグローバル化が進んでるから。
- ・41歳: 海外で働きたい。
- ・42歳: グローバルに活躍できるようになりたい。
- ・47歳: 他者より有利になる。
- ・40歳: コミュニケーションの幅が広がるので。
- ・43歳: 海外移住したいから。
- ・47歳: 海外の人とやり取りすることがあるから、またアプリケーションのログが英語のため、それを理解したいから。

■まとめ

今回は、都内在住の30代のIT企業に勤める会社員107名を対象にIT企業のリスキング`に関する実態調査を実施しました。

2022年10月3日に「5年で1兆円を企業のリスキリング支援に投じる」という首相表明を認知する会社員は少なく、リスキリングを実施する企業はわずか2割に留まる一方で、仕事の幅を広げたいと考えるIT企業の会社員の71.9%がリスキリングの必要性を実感していることが分かりました。

リスキリング意向があるIT関連の学習内容として、約6割が「プログラミング言語」と回答していますが、同時にIT関連以外の学習内容として、半数以上が「英語学習」の必要性を感じていることが明らかになりました。今後のキャリアとして、IT企業の会社員の多くが「英語を使用する仕事が増えていくと思う」や「今後もグローバル人材の市場価値が高くなる」と想定していることが「英語学習」を必要とする要因となっているようです。

DX化が進む現代においてIT人材の不足がまだまだ叫ばれています。また、IT人材に求められるスキルも多様化しており、その解決策として新たなスキルや知識を習得する「リスキリング」が注目されています。現代の企業に求められ始めた多様性は、企業が「グローバル化」を目指すきっかけになりつつあります。今求められるIT人材は、IT技術はもちろんのこと、英語力を持った企業の「グローバル化」に併走できる人材なのかもしれません。

■ビジネス特化型オンライン英会話「Bizmates」とは

Bizmatesは、「ビジネスで成果をあげるために必要な5つの素養を高める」ビジネス特化型オンライン英会話学習プログラムです。多彩なビジネス経験を持つ一流のトレーナー陣によるレッスンで、ベースとなる「英語力」に加え「コミュニケーション力」「リーダーシップ力」「ダイバーシティ」「パーソナリティ」といった5つの素養を総合的に高めます。

さらに、オンラインレッスンの学習効果を最大化させるために、プロの日本人英語学習コンサルタントが最適な学習法をご提案し、課題解決に向けて伴走する「Bizmates Coaching」を提供しています。

オンライン英会話「Bizmates」: <https://www.bizmates.jp/>

オンラインコーチング「Bizmates Coaching」: <https://www.bizmates.jp/coaching/>

■調査概要

調査概要: IT企業のリスキリングに関する実態調査

調査方法: IDEATECHが提供するリサーチPR「リサビー®」の企画によるインターネット調査

調査期間: 2022年10月20日～同年10月22日

有効回答: 都内在住の30代のIT企業に勤める会社員107名

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

《利用条件》

1 情報の出典元として「ビズメイツ株式会社」の名前を明記してください。

2 ウェブサイトで使用する場合は、出典元として、下記リンクを設置してください。

URL: <https://www.bizmates.co.jp/>

■ビズメイツ株式会社とは

グローバルタレントと企業の成長支援を担うテックソリューションカンパニーです。ビジネス特化型オンライン英会話「Bizmates」、外国籍ITエンジニアの転職エージェント「G Talent」、グローバル特化型IT人材採用マッチングサイト「GitTap」、そして外国人向けビジネス特化型オンライン日本語会話「Zipan」の提供を通して、国内と国外双方のグローバルタレント、および日本企業の成長を支援しています。

【会社概要】

会社名: ビズメイツ株式会社 (英名: Bizmates, Inc.)

代表: 代表取締役 鈴木 伸明

本社: 東京都千代田区神田須田町1-7-9 VORT秋葉原maxim10階

設立: 2012年7月3日

URL: <https://www.bizmates.co.jp/>

【事業内容】

1.ランゲージソリューション事業

- ・オンラインビジネス英会話「Bizmates」 URL: <https://bizmates.jp/>
- ・オンラインビジネス日本語「Zipan」 URL: <https://www.zipan.biz/>

2.タレントソリューション事業

- ・外国人ITエンジニアの転職エージェント「G Talent」 URL: <https://gtalent.jp>
- ・グローバルIT人材採用マッチングサイト「GitTap」 URL: <https://www.gittap.jp/client>

【本件に関するお問い合わせ先】

ビズメイツ株式会社 広報担当

TEL: 03-3526-2654 Email: biz_pr@bizmates.jp

[その他のお問い合わせフォーム](#)